

平成31年4月10日

報道機関各位

熊本大学

寄附講座「造血幹細胞工学寄附講座」キックオフセミナーの開催について

一般財団法人化学及血清療法研究所のご寄付により、熊本大学国際先端医学研究機構（IRCMS）内に寄附講座「造血幹細胞工学寄附講座」が平成31年4月1日に設置されました。

本寄附講座では、造血幹細胞の試験管内での維持、増幅を可能とする基礎研究を行うとともに、造血幹細胞を免疫不全症や血液疾患の遺伝子治療の標的細胞とし、遺伝子導入技術の確立から臨床応用に向けて橋渡しの研究を行う予定です。

本講座の設置及び研究目的を学内外に周知することを目的として、下記の要領でキックオフセミナーを開催することと致しましたので当日の取材方、よろしくごお願いいたします。なお、準備の都合がありますので、取材していただける場合には別紙「出席連絡票」を4月12日（金）正午までに返信願います。

記

1. 日時：平成31年4月15日(月) 13時00分～15時30分
2. 場所：熊本大学本荘中地区 国際先端医学研究拠点施設 1F ミーティングラウンジ
〒860-0811 熊本市中央区本荘2丁目2番1号
3. プログラム（予定）
 - ① 開会
熊本大学 原田 信志 学長、化学及血清療法研究所 木下 統晴 理事長 挨拶
 - ② 寄附講座研究員発表
発表1：「造血幹細胞分化・遊走メカニズムの理解とその制御 ～治療応用を目指して～」
特任助教 林 慶和
発表2：「細胞内 NAD+調節による造血幹細胞維持・増幅培養法の開発」
特任助教 森嶋 達也
発表3：「エネルギー代謝を介した造血幹細胞維持機構」
特任准教授 梅本 晃正
 - ③ 特別講演：「遺伝子治療の歴史と最近の進捗」
東京大学医科学研究所 ALA 先端医療学社会連携部門 特任教授 谷 憲三朗
4. 総合討論
5. 閉会

以上

問い合わせ先
熊本大学国際先端医学研究機構事務室
〒860-0811 熊本市中央区本荘2-2-1
Tel 096-373-6848 （担当：濱田）

